

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

自己資本の構成に関する開示事項

●連結自己資本の構成に関する開示事項

(単位：百万円)

項 目	2022年9月期	2023年9月期
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	116,287	116,251
うち、資本金及び資本剰余金の額	24,215	24,264
うち、利益剰余金の額	93,780	94,234
うち、自己株式の額 (△)	1,122	1,668
うち、社外流出予定額 (△)	585	577
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△68	△74
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△68	△74
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	3,799	3,772
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	10,042	9,890
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	10,042	9,890
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	706	350
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,795	1,139
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	132,561	131,330
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	810	812
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	810	812
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	466	751
適格引当金不足額	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	1,276	1,563
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	131,285	129,766

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

(単位：百万円)

項 目	2022年9月期	2023年9月期
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,606,050	1,648,109
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	1,850	1,837
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	1,850	1,837
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	68,638	68,343
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (二)	1,674,688	1,716,453
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 ((ハ) / (二))	7.83%	7.56%

●単体自己資本の構成に関する開示事項

(単位：百万円)

項 目	2022年9月期	2023年9月期
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	102,787	103,709
うち、資本金及び資本剰余金の額	20,623	20,623
うち、利益剰余金の額	83,872	85,332
うち、自己株式の額 (△)	1,122	1,668
うち、社外流出予定額 (△)	585	577
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	8,711	8,086
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	8,711	8,086
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	706	350
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	112,205	112,146
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	149	95
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	149	95
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	42
適格引当金不足額	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	—	—
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	149	137
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	112,055	112,008
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,363,289	1,418,565
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	1,850	1,837
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	1,850	1,837
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	52,164	51,454
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	1,415,453	1,470,020
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	7.91%	7.61%

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

- その他金融機関等（自己資本比率告示第29条第6項第1号に規定するその他金融機関等をいう。）であって銀行の子法人等であるもののうち、自己資本比率規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額

該当ありません。

●自己資本の充実度に関する事項

- 信用リスクに対する所要自己資本の額及びこのうち次に掲げるポートフォリオごとの額

標準的手法が適用されるポートフォリオ及び標準的手法が複数のポートフォリオに適用される場合における適切なポートフォリオの区分ごとの内訳

(1) オン・バランス項目

(単位：百万円)

	所要自己資本の額	
	2022年9月期	2023年9月期
1. 現金	—	—
2. 我が国の中央政府及び中央銀行向け	—	—
3. 外国の中央政府及び中央銀行向け	44	45
4. 国際決済銀行等向け	—	—
5. 我が国の地方公共団体向け	—	—
6. 外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—
7. 国際開発銀行向け	—	—
8. 地方公共団体金融機構向け	11	11
9. 我が国の政府関係機関向け	360	327
10. 地方三公社向け	3	20
11. 金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	1,241	913
12. 法人等向け	25,954	27,438
13. 中小企業等向け及び個人向け	17,863	18,100
14. 抵当権付住宅ローン	2,685	2,571
15. 不動産取得等事業向け	6,685	6,269
16. 三月以上延滞等	262	336
17. 取立未済手形	—	—
18. 信用保証協会等による保証付	111	122
19. 株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—
20. 出資等	791	1,023
(うち出資等のエクスポージャー)	791	1,023
(うち重要な出資のエクスポージャー)	—	—
21. 上記以外	2,976	2,750
(うち他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通株式等及びその他外部T L A C 関連調達手段に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー)	673	373
(うち特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー)	621	607
(うち総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有している他の金融機関等に係るその他外部T L A C 関連調達手段に関するエクスポージャー)	—	—
(うち総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有していない他の金融機関等に係るその他外部T L A C 関連調達手段のうち、その他外部T L A C 関連調達手段に係る五パーセント基準額を上回る部分に係るエクスポージャー)	—	—
(うち右記以外のエクスポージャー)	1,681	1,770
22. 証券化	361	276
(うちSTC要件適用分)	—	—
(うち非STC要件適用分)	361	276
23. 再証券化	—	—

(単位：百万円)

	所要自己資本の額	
	2022年9月期	2023年9月期
24. リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	3,826	4,289
(うちルック・スルー方式)	3,765	4,181
(うちマンドート方式)	—	—
(うち蓋然性方式 (250%))	61	108
(うち蓋然性方式 (400%))	—	—
(うちフォールバック方式 (1250%))	—	—
25. 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	74	73
26. 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	—	—
合 計	63,254	64,571

(2) オフ・バランス項目

(単位：百万円)

	所要自己資本の額	
	2022年9月期	2023年9月期
1. 任意の時期に無条件で取消可能又は自動的に取消可能なコミットメント	—	—
2. 原契約期間が1年以下のコミットメント	34	36
3. 短期の貿易関連偶発債務	3	2
4. 特定の取引に係る偶発債務	44	58
(うち経過措置を適用する元本補てん信託契約)	—	—
5. N I F 又は R U F	—	—
6. 原契約期間が1年超のコミットメント	419	586
7. 内部格付手法におけるコミットメント	—	—
8. 信用供与に直接的に代替する偶発債務	263	259
(うち借入金の保証)	121	106
(うち有価証券の保証)	—	—
(うち手形引受)	—	—
(うち経過措置を適用しない元本補てん信託契約)	—	—
(うちクレジット・デリバティブのプロテクション提供)	—	—
9. 買戻条件付資産売却又は求償権付資産売却等 (控除後)	—	—
買戻条件付資産売却又は求償権付資産売却等 (控除前)	—	—
控除額 (△)	—	—
10. 先物購入、先渡預金、部分払込株式又は部分払込債券	22	26
11. 有価証券の貸付、現金若しくは有価証券による担保の提供又は有価証券の買戻条件付売却若しくは売戻条件付購入	11	34
12. 派生商品取引及び長期決済期間取引	114	132
カレント・エクスポージャー方式	114	132
派生商品取引	114	132
外為関連取引	85	100
金利関連取引	7	14
金関連取引	—	—
株式関連取引	6	4
貴金属 (金を除く) 関連取引	—	—
その他のコモディティ関連取引	10	7
クレジット・デリバティブ取引 (カウンター・パーティー・リスク)	4	5
一括清算ネットティング契約による与信相当額削減効果 (△)	—	—
長期決済期間取引	—	—
S A - C C R	—	—
派生商品取引	—	—
長期決済期間取引	—	—
期待エクスポージャー方式	—	—
13. 未決済取引	—	—
14. 証券化エクスポージャーに係る適格なサービサー・キャッシュ・アドバンスの信用供与枠のうち未実行部分	—	—
15. 上記以外のオフ・バランスの証券化エクスポージャー	—	—
合 計	913	1,137

○オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額及びこのうち連結グループが使用する手法の額

(単位：百万円)

	所要自己資本の額	
	2022年9月期	2023年9月期
基礎的手法による	2,745	2,733

○連結総所要自己資本額

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
リスク・アセット等の額 (A)	1,674,688	1,716,453
信用リスク・アセットの額	1,606,050	1,648,109
資産 (オン・バランス) 項目	1,581,365	1,614,285
オフ・バランス項目	22,838	28,425
CVAリスクアセット相当額を8%で除して得た額	1,780	5,380
中央清算機関関連エクスポージャー	65	17
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	68,638	68,343
連結総所要自己資本額 (A) × 4%	66,987	68,658

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

●信用リスクに関する事項

(注) リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除いております。

- 信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高及びエクスポージャーの主な種類別、地域別、業種別、残存期間別の内訳
- 三月以上延滞エクスポージャーの中間期末残高及び地域別、業種別の内訳

(単位：百万円)

	2022年9月期					2023年9月期				
	信用リスクエクスポージャー-中間期末残高				三月以上延滞 エクスポージャー	信用リスクエクスポージャー-中間期末残高				三月以上延滞 エクスポージャー
	貸出金 コミットメント 及びその他 デリバティブ以外の オフ・バランス取引	債券	デリバティブ 取引			貸出金 コミットメント 及びその他 デリバティブ以外の オフ・バランス取引	債券	デリバティブ 取引		
国内計	4,096,926	2,283,341	431,570	6,363	6,418	4,087,047	2,522,017	388,737	8,749	6,683
国外計	101,872	3,545	77,903	1,674	3	60,637	3,809	37,968	2,044	—
地域別合計	4,198,799	2,286,886	509,474	8,037	6,422	4,147,684	2,525,826	426,705	10,794	6,683
製造業	343,661	261,388	69,751	507	348	355,271	266,723	69,814	686	569
農業、林業	1,747	1,677	—	—	52	1,803	1,726	—	—	1
漁業	235	230	—	—	10	265	259	—	—	10
鉱業、採石業、砂利採取業	4,387	2,099	99	—	44	3,311	911	—	—	44
建設業	94,858	84,965	8,607	0	596	110,997	97,918	11,363	—	510
電気・ガス・熱供給・水道業	55,037	43,800	9,202	—	—	53,969	47,906	4,202	—	—
情報通信業	18,324	11,109	4,504	—	9	24,196	16,316	4,600	—	8
運輸業、郵便業	58,247	47,466	6,859	—	5	62,371	47,219	11,727	—	0
卸売業、小売業	226,869	214,227	8,142	771	890	223,311	209,826	8,590	550	337
金融業、保険業	1,540,090	112,450	151,846	6,750	500	1,500,311	206,383	114,629	9,542	500
不動産業、物品賃貸業	308,348	300,420	5,258	—	256	340,278	333,236	3,776	—	254
その他サービス業	289,536	164,063	118,951	0	2,140	194,693	174,544	13,114	12	2,810
国・地方公共団体	401,535	281,469	112,080	—	—	575,914	378,375	184,886	—	—
その他	855,919	761,518	14,169	7	1,567	700,987	744,480	—	2	1,635
業種別合計	4,198,799	2,286,886	509,474	8,037	6,422	4,147,684	2,525,826	426,705	10,794	6,683
1年以下	556,537	440,588	92,981	5,040		474,004	396,005	58,660	4,885	
1年超3年以下	352,256	273,844	74,377	1,185		493,844	427,881	60,560	1,395	
3年超5年以下	343,696	245,768	85,301	821		383,232	275,389	88,953	1,014	
5年超7年以下	211,292	152,435	45,810	870		205,490	170,078	26,546	904	
7年超10年以下	322,309	245,436	74,585	120		344,490	257,985	79,253	1,919	
10年超	971,924	835,604	136,318	—		1,021,726	908,320	112,730	675	
期間の定めのないもの	1,440,782	93,208	100	—		1,224,895	90,165	—	—	
残存期間別合計	4,198,799	2,286,886	509,474	8,037		4,147,684	2,525,826	426,705	10,794	

(注) CVAリスク及び中央清算機関関連エクスポージャーは含まれておりません。

○一般貸倒引当金、個別貸倒引当金及び特定海外債権引当勘定の間期末残高及び期中の増減額

(1) 中間期末残高及び期中増減額 (単位：百万円)

	2022年9月期			2023年9月期		
	期首残高	中間期末残高	増減額	期首残高	中間期末残高	増減額
一般貸倒引当金	10,214	10,042	△172	10,526	9,890	△635
個別貸倒引当金	9,179	7,839	△1,339	7,890	9,056	1,165
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—	—
合計	19,394	17,881	△1,512	18,417	18,946	529

(2) 個別貸倒引当金の地域別、業種別内訳 (単位：百万円)

	2022年9月期			2023年9月期		
	期首残高	中間期末残高	増減額	期首残高	中間期末残高	増減額
国内計	9,179	7,839	△1,339	7,890	9,056	1,165
国外計	—	—	—	—	—	—
地域別合計	9,179	7,839	△1,339	7,890	9,056	1,165
製造業	1,234	1,374	139	1,452	1,428	△24
農業、林業	98	102	3	119	104	△14
漁業	2	2	0	2	1	0
鉱業、採石業、砂利採取業	26	43	17	51	52	0
建設業	455	425	△30	412	458	45
電気・ガス・熱供給・水道業	16	2	△13	2	1	0
情報通信業	23	16	△7	15	14	0
運輸業、郵便業	105	145	39	150	449	298
卸売業、小売業	3,452	1,879	△1,572	1,742	2,323	580
金融業、保険業	4	0	△3	0	3	3
不動産業、物品賃貸業	370	407	36	447	564	117
その他サービス業	1,443	1,604	161	1,741	1,810	68
国・地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	1,945	1,835	△109	1,751	1,842	91
業種別合計	9,179	7,839	△1,339	7,890	9,056	1,165

○業種別又は取引相手の別の貸出金償却の額

(単位：百万円)

	貸出金償却	
	2022年9月期	2023年9月期
製造業	21	26
農業、林業	—	—
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	150	4
電気・ガス・熱供給・水道業	16	—
情報通信業	—	—
運輸業、郵便業	0	74
卸売業、小売業	183	1
金融業、保険業	—	—
不動産業、物品賃貸業	6	26
その他サービス業	27	96
国・地方公共団体	—	—
その他	0	2
業種別合計	406	233

○標準的手法が適用されるエクスポージャーについて、リスク・ウエイトの区分ごとの信用リスク削減手法の効果を勘案した後の残高並びに自己資本比率告示の規定により1250%のリスク・ウエイトが適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2022年9月期		2023年9月期	
	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し
0%	1,714,574	184,160	1,697,893	118,651
10%	78,888	42,255	84,868	30,639
20%	220,032	36,481	253,973	28,993
35%	—	191,802	—	183,656
50%	289,397	6,307	263,638	10,543
75%	—	598,014	—	606,179
100%	54,622	688,164	22,958	755,329
150%	717	1,693	2,823	2,215
200%	—	—	—	—
250%	—	10,549	—	7,421
300%	—	—	—	—
350%	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合計	2,358,231	1,759,428	2,326,156	1,743,630

(注) 所在国の格付を参照しているエクスポージャーについては「格付有り」に含めております。

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

●信用リスク削減手法に関する事項

- 信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額
(単位：百万円)

	エクスポージャー額	
	2022年9月期	2023年9月期
現金及び自行預金	106,886	91,340
適格債券	—	—
適格金融資産担保	106,886	91,340
適格保証	9,406	9,009

(注)「現金及び自行預金」には総合口座の空枠に係るエクスポージャーを含めております。

●派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

- 与信相当額の算出に用いる方式
先渡、スワップ、オプションその他の派生商品取引の与信相当額はカレントエクスポージャー方式にて算出しております。

- グロス再構築コストの額（零を下回らないものに限る。）の合計額

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
グロス再構築コストの額の合計額	1,008	1,125

- 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額

法的に有効な相対ネットリング契約下にある取引については、ネット再構築コスト及びネットアドオンとした上で、担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	与信相当額	
	2022年9月期	2023年9月期
派生商品取引	8,115	10,794
外国為替関連取引及び金関連取引	5,568	7,538
金利関連取引	914	1,824
株式関連取引	626	517
貴金属関連取引（金関連取引を除く。）	—	—
その他のコモディティ関連取引	1,006	913
クレジット・デリバティブ	—	749
長期決済期間取引	—	—
合計	8,115	11,544

- グロス再構築コストの額の合計額及びグロスのアドオンの合計額から担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額を差し引いた額
該当ありません。

- 担保の種類別の額

信用リスク削減手法に用いた担保はありません。

- 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額
担保による信用リスク削減の効果は勘案しておりません。

- 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額をクレジット・デリバティブの種類別、かつ、プロテクションの購入又は提供の別に区分した額

(単位：百万円)

	プロテクションの購入		プロテクションの提供	
	2022年9月期	2023年9月期	2022年9月期	2023年9月期
クレジット・デフォルト・スワップ	—	—	—	13,000
トータル・リターン・スワップ	—	—	—	—
合計	—	—	—	13,000

- 信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額
該当ありません。

●証券化エクスポージャーに関する事項

○連結グループがオリジネーターである証券化エクスポージャーに関する事項

連結グループがオリジネーターである証券化エクスポージャーはありません。

○連結グループが投資家である証券化エクスポージャーに関する事項

- 保有する証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
事業者向け貸出	12,443	16,536
合 計	12,443	16,536

- 保有する証券化エクスポージャーの適切な数のリスク・ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額

(単位：百万円)

	2022年9月期		2023年9月期	
	残 高	所要自己資本	残 高	所要自己資本
20%以下	3,314	19	7,322	44
20%超50%以下	87	0	3,917	52
50%超100%以下	8,076	301	5,295	180
100%超1250%以下	965	39	—	—
合 計	12,443	361	16,536	276

- 自己資本比率告示第248条並びに第248条の4第1項第1号及び第2号の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額及び原資産の種類別の内訳該当ありません。

- 保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用の有無及び保証人ごと又は当該保証人に適用されるリスク・ウェイトの区分ごとの内訳該当ありません。

●出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

○出資等又は株式等エクスポージャーの中間連結貸借対照表計上額等

(単位：百万円)

	2022年9月期		2023年9月期	
	中間連結貸借対照表計上額	時 価	中間連結貸借対照表計上額	時 価
上場している出資等又は株式等エクスポージャーの中間連結貸借対照表計上額	89,963		42,742	
上記に該当しない出資等又は株式等エクスポージャーの中間連結貸借対照表計上額	6,223		2,128	
合 計	96,187	96,187	44,870	44,870

○出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
売却損益額	158	1,918
償却に伴う損益の額	252	0

○中間連結貸借対照表で認識され、かつ、中間連結損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
評価損益の額	9,450	19,312

○中間連結貸借対照表及び中間連結損益計算書で認識されない評価損益の額

該当ありません。

●リスク・ウェイトのみなし計算の適用に関する事項

○リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

計算方式	2022年9月期	2023年9月期
ルック・スルー方式	174,241	204,647
マンドート方式	—	—
蓋然性方式 (250%)	610	1,083
蓋然性方式 (400%)	—	—
フォールバック方式 (1250%)	—	—

●金利リスクに関する事項

○IRRBB1：金利リスク

(単位：百万円)

項番		イ		ロ		ハ		ニ	
		△EVE				△NII			
		2023年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2022年9月期
1	上方パラレルシフト	1,791	2,201	405	609				
2	下方パラレルシフト	0	15,779	4,851	4,852				
3	スティープ化	12,458							
4	フラット化								
5	短期金利上昇								
6	短期金利低下								
7	最大値	12,458	15,779	4,851	4,852				
		ホ		ヘ					
		2023年9月期		2022年9月期					
8	自己資本の額	129,766		131,285					

(注) 連結子会社については銀行本体と比較して資産規模が小さいため、上記△EVE、△NIIの計測対象から除いております。

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

●自己資本の充実度に関する事項

○信用リスクに対する所要自己資本の額及びこのうち次に掲げるポートフォリオごとの額

標準的手法が適用されるポートフォリオ及び標準的手法が複数のポートフォリオに適用される場合における適切なポートフォリオの区分ごとの内訳

(1) オン・バランス項目

(単位：百万円)

	所要自己資本の額	
	2022年9月期	2023年9月期
1. 現金	—	—
2. 我が国の中央政府及び中央銀行向け	—	—
3. 外国の中央政府及び中央銀行向け	44	45
4. 国際決済銀行等向け	—	—
5. 我が国の地方公共団体向け	—	—
6. 外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—
7. 国際開発銀行向け	—	—
8. 地方公共団体金融機構向け	11	11
9. 我が国の政府関係機関向け	303	327
10. 地方三公社向け	3	20
11. 金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	951	710
12. 法人等向け	23,129	24,222
13. 中小企業等向け及び個人向け	14,597	14,694
14. 抵当権付住宅ローン	2,221	2,146
15. 不動産取得等事業向け	5,039	4,534
16. 三月以上延滞等	202	242
17. 取立未済手形	—	—
18. 信用保証協会等による保証付	89	96
19. 株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—
20. 出資等	917	1,288
(うち出資等のエクスポージャー)	917	1,288
(うち重要な出資のエクスポージャー)	—	—
21. 上記以外	2,605	2,502
(うち他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通株式等及びその他外部T L A C関連調達手段に該当するもの以外に係るエクスポージャー)	512	373
(うち特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー)	580	578
(うち総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有している他の金融機関等に係るその他外部T L A C関連調達手段に関するエクスポージャー)	—	—
(うち総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有していない他の金融機関等に係るその他外部T L A C関連調達手段のうち、その他外部T L A C関連調達手段に係る五パーセント基準額を上回る部分に係るエクスポージャー)	—	—
(うち右記以外のエクスポージャー)	1,513	1,550
22. 証券化	361	276
(うちSTC要件適用分)	—	—
(うち非STC要件適用分)	361	276
23. 再証券化	—	—
24. リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	3,073	4,289
(うちルック・スルー方式)	3,012	4,181
(うちマンドート方式)	—	—
(うち蓋然性方式 (250%))	61	108
(うち蓋然性方式 (400%))	—	—
(うちフォールバック方式 (1250%))	—	—
25. 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	74	73
26. 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	—	—
合 計	53,626	55,483

(2) オフ・バランス項目

(単位:百万円)

	所要自己資本の額	
	2022年9月期	2023年9月期
1. 任意の時期に無条件で取消可能又は自動的に取消可能なコミットメント	—	—
2. 原契約期間が1年以下のコミットメント	27	27
3. 短期の貿易関連偶発債務	3	2
4. 特定の取引に係る偶発債務 (うち経過措置を適用する元本補てん信託契約)	44	58
5. NIF又はRUF	—	—
6. 原契約期間が1年超のコミットメント	380	543
7. 原本格付手法におけるコミットメント	—	—
8. 信用供与に直接的に代替する偶発債務 (うち借入金の保証) (うち有価証券の保証) (うち手形引受) (うち経過措置を適用しない元本補てん信託契約) (うちクレジット・デリバティブのプロテクション提供)	257	252
9. 買戻条件付資産売却又は求償権付資産売却等 (控除後) 買戻条件付資産売却又は求償権付資産売却等 (控除前) 控除額 (△)	—	—
10. 先物購入、先渡預金、部分払込株式又は部分払込債券	11	26
11. 有価証券の貸付、現金若しくは有価証券による担保の提供 又は有価証券の買戻条件付売却若しくは売戻条件付購入	11	34
12. 派生商品取引及び長期決済期間取引	105	126
カレント・エクスポージャー方式	105	126
派生商品取引	105	126
外為関連取引	84	100
金利関連取引	7	14
金関連取引	—	—
株式関連取引	5	4
貴金属 (金を除く) 関連取引	—	—
その他のコモディティ関連取引	8	7
クレジット・デリバティブ取引 (カウンター・パーティー・リスク)	—	—
一括清算ネットリング契約による与信相当額削減効果 (△)	—	—
長期決済期間取引	—	—
S A - C C R	—	—
派生商品取引	—	—
長期決済期間取引	—	—
期待エクスポージャー方式	—	—
13. 未決済取引	—	—
14. 証券化エクスポージャーに係る適格なサービサー・キャッシュ・アドバンスの信用供与枠のうち未実行部分	—	—
15. 上記以外のオフ・バランスの証券化エクスポージャー	—	—
合 計	841	1,071

○オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額及びこのうち銀行が使用する手法の額

(単位:百万円)

	所要自己資本の額	
	2022年9月期	2023年9月期
基礎的手法による	2,086	2,058

○単体総所要自己資本額

(単位:百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
リスク・アセット等の額 (A)	1,415,453	1,470,020
信用リスク・アセットの額	1,363,289	1,418,565
資産 (オン・バランス) 項目	1,340,668	1,387,086
オフ・バランス項目	21,044	26,795
CVAリスクアセット相当額を8%で除して得た額	1,536	4,666
中央清算機関関連エクスポージャー	40	17
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	52,164	51,454
単体総所要自己資本額 (A) × 4%	56,618	58,800

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

●信用リスクに関する事項

(注) リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除いております。

- 信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高及びエクスポージャーの主な種類別、地域別、業種別、残存期間別の内訳
- 三月以上延滞エクスポージャーの中間期末残高及び地域別、業種別の内訳

(単位：百万円)

	2022年9月期					2023年9月期				
	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				三月以上延滞 エクスポージャー	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				三月以上延滞 エクスポージャー
	貸出金 コミットメント 及びその他 デリバティブ以外の オフ・バランス取引	債券	デリバティブ 取引			貸出金 コミットメント 及びその他 デリバティブ以外の オフ・バランス取引	債券	デリバティブ 取引		
国内計	3,646,470	1,920,275	396,672	6,363	3,706	3,699,946	2,064,369	388,737	8,749	4,226
国外計	101,872	3,545	77,903	1,674	3	60,637	3,809	37,968	2,044	—
地域別合計	3,748,342	1,923,820	474,576	8,037	3,709	3,760,584	2,068,179	426,705	10,794	4,226
製造業	305,334	226,777	68,951	507	139	317,404	231,045	69,814	686	440
農業、林業	1,360	1,360	—	—	—	1,313	1,313	—	—	—
漁業	158	158	—	—	10	136	136	—	—	10
鉱業、採石業、砂利採取業	1,893	1,793	99	—	—	647	647	—	—	—
建設業	72,418	63,498	8,607	0	118	82,555	70,781	11,363	—	81
電気・ガス・熱供給・水道業	50,356	40,297	8,802	—	—	50,261	44,803	4,202	—	—
情報通信業	14,206	9,399	3,702	—	—	20,635	14,606	4,600	—	—
運輸業、郵便業	48,370	40,814	6,859	—	—	52,706	40,064	11,727	—	—
卸売業、小売業	195,697	184,849	8,142	771	280	189,713	178,013	8,590	550	258
金融業、保険業	1,490,963	81,627	145,953	6,750	500	1,374,986	92,604	114,629	9,542	500
不動産業、物品賃貸業	222,519	217,054	4,659	—	155	238,386	233,804	3,776	—	154
その他サービス業	250,917	131,889	118,453	0	1,736	152,960	139,164	13,114	12	1,878
国・地方公共団体	362,720	254,636	100,345	—	—	552,372	355,241	184,886	—	—
その他	731,426	669,663	—	7	768	726,506	665,952	—	2	901
業種別合計	3,748,342	1,923,820	474,576	8,037	3,709	3,760,584	2,068,179	426,705	10,794	4,226
1年以下	471,456	357,611	90,957	5,040		438,423	361,406	58,660	4,885	
1年超3年以下	282,972	209,207	70,563	1,185		270,996	205,039	60,560	1,395	
3年超5年以下	292,082	199,459	80,805	821		330,422	223,433	88,953	1,014	
5年超7年以下	178,047	120,522	44,810	870		181,723	147,476	26,546	904	
7年超10年以下	266,879	193,195	73,563	120		292,186	207,148	79,253	1,919	
10年超	867,488	753,612	113,875	—		950,021	836,616	112,730	675	
期間の定めのないもの	1,389,417	90,212	—	—		1,296,810	87,058	—	—	
残存期間別合計	3,748,342	1,923,820	474,576	8,037		3,760,584	2,068,179	426,705	10,794	

(注) CVAリスク及び中央清算機関関連エクスポージャーは含まれておりません。

○一般貸倒引当金、個別貸倒引当金及び特定海外債権引当勘定の間期末残高及び期中の増減額

(1) 中間期末残高及び期中増減額 (単位：百万円)

	2022年9月期			2023年9月期		
	期首残高	中間期末残高	増減額	期首残高	中間期末残高	増減額
一般貸倒引当金	8,903	8,711	△192	8,644	8,086	△558
個別貸倒引当金	5,116	3,780	△1,336	4,041	4,499	457
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—	—
合計	14,019	12,491	△1,528	12,685	12,585	△100

(2) 個別貸倒引当金の地域別、業種別内訳 (単位：百万円)

	2022年9月期			2023年9月期		
	期首残高	中間期末残高	増減額	期首残高	中間期末残高	増減額
国内計	5,116	3,780	△1,336	4,041	4,499	457
国外計	—	—	—	—	—	—
地域別合計	5,116	3,780	△1,336	4,041	4,499	457
製造業	831	960	129	902	894	△8
農業、林業	52	49	△2	113	104	△8
漁業	2	2	△0	2	1	△0
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—	—
建設業	190	156	△34	182	167	△14
電気・ガス・熱供給・水道業	13	—	△13	—	—	—
情報通信業	6	6	△0	6	6	△0
運輸業、郵便業	47	52	4	51	22	△28
卸売業、小売業	2,882	1,289	△1,592	1,334	1,842	508
金融業、保険業	—	—	—	—	—	—
不動産業、物品賃貸業	176	207	31	188	245	57
その他サービス業	876	996	119	1,191	1,176	△14
国・地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	36	58	22	69	37	△32
業種別合計	5,116	3,780	△1,336	4,041	4,499	457

○業種別又は取引相手の別の貸出金償却の額

(単位：百万円)

	貸出金償却	
	2022年9月期	2023年9月期
製造業	21	26
農業、林業	—	—
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	150	4
電気・ガス・熱供給・水道業	16	—
情報通信業	—	—
運輸業、郵便業	0	74
卸売業、小売業	183	1
金融業、保険業	—	—
不動産業、物品賃貸業	6	26
その他サービス業	27	96
国・地方公共団体	—	—
その他	0	2
業種別合計	406	233

○標準的手法が適用されるエクスポージャーについて、リスク・ウエイトの区分ごとの信用リスク削減手法の効果を勘案した後の残高並びに自己資本比率告示の規定により1250%のリスク・ウエイトが適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2022年9月期		2023年9月期	
	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し
0%	1,714,326	78,109	1,697,485	61,969
10%	78,887	22,316	84,868	24,040
20%	214,668	—	252,483	—
35%	—	158,661	—	153,315
50%	280,823	220	258,366	322
75%	—	487,669	—	491,026
100%	53,108	584,021	22,160	641,358
150%	717	972	2,823	973
200%	—	—	—	—
250%	—	8,527	—	7,136
300%	—	—	—	—
350%	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—
合計	2,342,532	1,340,498	2,318,189	1,380,142

(注) 所在国の格付を参照しているエクスポージャーについては「格付有り」に含めております。

バーゼルⅢ第3の柱に基づく開示

●信用リスク削減手法に関する事項

- 信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額
(単位：百万円)

	エクスポージャー額	
	2022年9月期	2023年9月期
現金及び自行預金	92,407	77,795
適格債券	—	—
適格金融資産担保	92,407	77,795
適格保証	9,406	9,009

(注)「現金及び自行預金」には総合口座の空枠に係るエクスポージャーを含めております。

●派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

- 与信相当額の算出に用いる方式

先渡、スワップ、オプションその他の派生商品取引の与信相当額はカレントエクスポージャー方式にて算出しております。

- グロス再構築コストの額（零を下回らないものに限る。）の合計額

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
グロス再構築コストの額の合計額	1,008	1,091

- 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額

法的に有効な相対ネットリング契約下にある取引については、ネット再構築コスト及びネットアドオンとした上で、担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	与信相当額	
	2022年9月期	2023年9月期
派生商品取引	8,037	10,794
外国為替関連取引及び金関連取引	5,490	7,538
金利関連取引	914	1,824
株式関連取引	626	517
貴金属関連取引（金関連取引を除く。）	—	—
その他のコモディティ関連取引	1,006	913
クレジット・デリバティブ	—	—
長期決済期間取引	—	—
合計	8,037	10,794

- グロス再構築コストの額の合計額及びグロスのアドオンの合計額から担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額を差し引いた額
該当ありません。

- 担保の種類別の額

信用リスク削減手法に用いた担保はありません。

- 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額

担保による信用リスク削減の効果は勘案しておりません。

- 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額をクレジット・デリバティブの種類別、かつ、プロテクションの購入又は提供の別に区分した額

(単位：百万円)

	プロテクションの購入		プロテクションの提供	
	2022年9月期	2023年9月期	2022年9月期	2023年9月期
クレジット・デフォルト・スワップ	—	—	—	—
トータル・リターン・スワップ	—	—	—	—
合計	—	—	—	—

- 信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額

該当ありません。

●証券化エクスポージャーに関する事項

○銀行がオリジネーターである証券化エクスポージャーに関する事項

当行がオリジネーターである証券化エクスポージャーはありません。

○銀行が投資家である証券化エクスポージャーに関する事項

- 保有する証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
事業者向け貸出	12,443	16,536
合計	12,443	16,536

- 保有する証券化エクスポージャーの適切な数のリスク・ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額

(単位：百万円)

	2022年9月期		2023年9月期	
	残高	所要自己資本	残高	所要自己資本
20%以下	3,314	19	7,322	44
20%超50%以下	87	0	3,917	52
50%超100%以下	8,076	301	5,295	180
100%超1250%以下	965	39	—	—
合計	12,443	361	16,536	276

- 自己資本比率告示第248条並びに第248条の4第1項第1号及び第2号の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額及び原資産の種類別の内訳該当ありません。

- 保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用の有無及び保証人ごと又は当該保証人に適用されるリスク・ウェイトの区分ごとの内訳該当ありません。

●出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

○出資等又は株式等エクスポージャーの中間貸借対照表計上額等

(単位：百万円)

	2022年9月期		2023年9月期	
	中間貸借対照表計上額	時価	中間貸借対照表計上額	時価
上場している出資等又は株式等エクスポージャーの中間貸借対照表計上額	86,801		42,306	
上記に該当しない出資等又は株式等エクスポージャーの中間貸借対照表計上額	12,785		8,836	
合計	99,587	99,587	51,142	51,142

○子会社・関連会社株式の中間貸借対照表計上額等

(単位：百万円)

	中間貸借対照表計上額	
	2022年9月期	2023年9月期
子会社・子法人等	6,863	6,863
関連法人等	—	—
合計	6,863	6,863

○出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
売却損益額	192	1,281
償却に伴う損益の額	252	0

○中間貸借対照表で認識され、かつ、中間損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	2022年9月期	2023年9月期
評価損益の額	9,950	18,958

○中間貸借対照表及び中間損益計算書で認識されない評価損益の額該当ありません。

●リスク・ウェイトのみなし計算の適用に関する事項

○リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

計算方式	2022年9月期	2023年9月期
ルック・スルー方式	146,523	204,647
マンドート方式	—	—
蓋然性方式 (250%)	610	1,083
蓋然性方式 (400%)	—	—
フォールバック方式 (1250%)	—	—

●金利リスクに関する事項

○IRRBB1：金利リスク

(単位：百万円)

項番		イ		ロ		ハ		ニ	
		△EVE				△NII			
		2023年9月期		2022年9月期		2023年9月期		2022年9月期	
1	上方パラレルシフト	1,156	1,894	405	609				
2	下方パラレルシフト	0	14,481	4,248	4,165				
3	スティープ化	12,863							
4	フラット化								
5	短期金利上昇								
6	短期金利低下								
7	最大値	12,863	14,481	4,248	4,165				
		ホ				ヘ			
		2023年9月期		2022年9月期		2023年9月期		2022年9月期	
8	自己資本の額	112,008		112,055					